

どっちにいくかな？

令和8年6月

泥遊びの場面での1コマです。



① 保育者がつくった樋のコースに
水や泥、石などを流して遊んでいた子どもたち。

②



ある日、樋の両端を持った状態で、
水を流す遊びが始まりました。

③

初めは樋を上下に動かして水が行ったり来たりする
様子を楽しんでいましたが…



「(樋を)高くしたらあっち(反対側)にいくで！」の
ひとことをきっかけに、「反対側に流すために自
分のほうを高くする」というように目的をもって
操作する姿が見られるようになりました。

④



樋をおもいきり高くしてみたり、
ペットボトルキャップの動きを操ろうとしてみたい…
友達の姿を見て、「ほくも！」「私も！」と次々集まってきて、
大賑わいの毎日です。

保育者がつくったコースでは、なんとなく上のほうから水を流していた子どもたち。
しかし、自分たちで樋を持ち、真っすぐにしたい傾けたいして水の動きに注目することで
「水は高いところから低いところに流れる」ということに気付く姿がありました。
遊びの中で様々なことを気付き、試している子どもたち。明日はどんな発見があるのか楽しみです☆